



楽しいな遠足!! リュックを背負い目的地へ

訓子府小学校の遠足が5月15日、訓子府幼稚園が5月22日にそれぞれ行われました。訓小の遠足も幼稚園の遠足も肌寒い天候でしたが、寒さにも負けず、子どもたちは目的地めざして、楽しく元気に歩いていました。

目的地のレクリエーション公園や北見農業試験場、さらに北見市などへ徒歩やバスでめざしました。目的地で子どもたちは、遊んだり、お弁当を食べたりして、楽しい一日を過ごしていました。



訓子府小学校



訓子府幼稚園

開拓記念日のつどいで町の発展を誓う

開拓記念日のつどいが5月8日、居武士小学校校庭にある^{ほしよつ}旗頌碑前と中央公園内の開基百年記念碑前で開かれました。今年は姉妹町の高知県津野町の池田町長も来町し、高知県人会員ら約90人の関係者が出席。両会場で黙とうが行われ、菊池町長が町の発展を願うあいさつを行いました。

旗頌碑前では、居小全児童も参加。児童を代表して児童会書記の下田奈々さんが「住みやすい町にするためにみんなで力を合わせていきます」と述べました。続いて、中央公園では、開拓から100年に当たる平成8年に高知県東津野村(現・津野町)から贈られた開基百年記念碑前で、全校仲よし会の石井綾会長が「開拓の魂を忘れず、これからの訓子府を守り続けます」と誓いの言葉を述べました。

訓子府町は、明治30年5月8日に高知県の北光社移民団が現在の^{ほしよつ}大谷地区に開拓に入ったことから、先人の労苦に感謝し、新たな発展を願い、毎年この時期につどいを開催しています。

開基百年記念碑前



旗頌碑前



まちの

表紙から

うまくすくえたかな!



4月29日に開催された子どもまつりの写真です。表紙の写真をプレゼントしますので、ご希望の方は6月19日(金)までに、役場総務課窓口へお越しください。

地域に貢献する若手の個人・団体を表彰する「2015年道新地域げんき大賞」に訓子府町青年団体連絡協議会が選ばれました。

5月13日に橋詰会長が役場に訪れ、菊池町長に「来年は訓青協が70年なので来年に向けて今年から何か活動をしたいと思っている」と話し、訓青協活動のより一層の活発化をめざすとともに、「私たちの活動や、これまでの先輩たちの活動が認められてうれしい」と受賞の喜びを語りました。

贈呈式は5月9日に北海道新聞北見支社で行われ、橋詰純菜会長と平田翔唯副会長が出席し、北海道新聞北見支社長から表彰状と記念のトロフィーなどが手渡されました。



訓青協に道新「地域げんき大賞」

わだいの



ロードレース

がんばりました

春のロードレース大会が5月23日に開かれ、幼児から大人まで275人が参加しました。

この日は、去年の気温が低く肌寒い天候とは違い、晴天に恵まれ、参加した子どもたちは、元気いっぱいゴールをめざしました。



子どもまつり・古本市・温水プールKAPPA

大型連休中の4月29日、子どもまつり(表紙写真)と古本市が公民館で開かれたほか、温水プール「KAPPA」もオープンしました。特に、温水プールは5月3日から5日までの三日間無料開放され、大勢の家族連れが詰めかけました。

子どもまつりでは、「バルーンアート体験」「ネイルアート」「射的」「人形すくい」など各種遊びのコーナーが設けられ、子どもたちは、笑顔で思う存分に楽しんでいました。

同時開催した古本市では、2,500冊が並べられ、子どもから大人まで大勢の人が詰めかけ、さまざまな種類の古本を買い求めていました。

古本市



温水プール「KAPPA」

連休、家族連れなどにぎわう